

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東光寺

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 03 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域密着型グループホームとして、地域に理解され、相互協力関係を築いていくために、地域の方が、グループホームに来ていただき、交流を深め信頼関係を作る努力をしていく。	重度化して、外出が困難になっている利用者に代わり、フットワークの良い職員が、地域行事に準備段階から参加し、地域住民と交流を重ね相互訪問に繋げ、グループホームを理解してもらい信頼関係を築いていく。	12ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化が進み、家族と常に話し合い、今後の支援体制をどのように取り組むか等、方針を確認し、利用者が、穏やかに暮らせる体制を整えていく。	ターミナルケアの指針を作成し、ホームで出来る事、出来ない事を明示し、利用者や家族に理解して頂き、利用者が、いつまでも安心して暮らせる場所の提供に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。